

会員だより

総務委員会
2022年6月 第53号

令和4年5月26日講習会改正法及びマイクロチップに関する講習会(動物愛護センター川合係長)で用いた資料です。

必要な先生は、ダウンロードして活用してください。

「動物取扱業における犬猫の飼養管理基準の解釈と運用指針」(環境省)

https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/r0305a.html

【年1回以上の健康診断に関すること】33ページから37ページ (診断書の様式あり)

【繁殖に関すること】41ページから44ページ

「動物虐待等に関する対応ガイドライン」(環境省)

https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/r0403a.html

「犬と猫のマイクロチップ情報登録に関するQ&A」(環境省)

<https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/pickup/chip.html>

飼い主の方向けQ&A。5月31日までの移行登録サイトの案内チラシ掲載。

「犬と猫のマイクロチップ情報登録 令和4年6月1日リリースに向けた準備サイト」(登録機関:日本獣医師会)

<https://pre.mc.env.go.jp/>

ダウンロード・リンク一覧にマイクロチップ装着証明書 記入例と様式あり。

「犬と猫のマイクロチップ情報登録」

https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/r0403b.html

飼い主向けパンフレット

金澤犬猫病院 金澤先生

4月になり狂犬病集合注射・個別注射が始まりました。力不足ながら狂犬病注射委員副委員長として、この事業に関わらせていただきました。委員の先生方、前地区担当の八木田先生には様々ご指導いただき感謝するばかりです。“何事も起きなくて当たり前”の事業のため、いろいろな方面で“何事も起きないための準備”をしているということの一端に触れることができたように思えます。

さて、今回会員の声の寄稿を任せましたが、私たちの世代の一番の関心事といえば否応なく子供の話題になってしまいます。

私の長男は今年3月に6歳となりました。これまで特に大きな病気をするでもなく、これと言って大きな成果を上げるでもなく、のんびり大きくなっています。

先月は幼稚園の卒園式がありました。子供たちの成長を感じられ、感動的な式でした。一緒に参加した妻は園児の挨拶から歌の流れで大号泣。なみだ涙の式だったのですが卒園証書授与の際、事件は起きました。証書を受け取った園児は一礼、父兄の方に向きなおし静止、座席に戻るという流れなのですが、うちの息子の番、誰よりも元気よく返事したところまではよかったのですが、受け取って一礼、向き直って静止、、、とおもいきや、あろうことか腰のあたりで控えめにピースサイン作っているではないですか。“静止“の”ところを“はいポーズ”だと思ったのでしょう。なみだの式で唯一、父兄のクスクス笑いの渦を引き起こしました。私と妻は赤面しうつむくほかなかったのは言うまでもありません。そんな長男も4月から小学一年生。本人は友達ができるか不安と口にはしているが、大丈夫！君は人気者になれる素質を持っています。新生活が始まり、なにかと心配事の多い時期ですが、過干渉になりすぎないよう、見守っていきたいと思う今日この頃です。

業績報告(4月)

診療収入 3,525,445円(3,290,039円)

診療件数 176件(170件) 5.8件/日

診療単価 20,030円/件

()は前年度実績

業績報告(5月)

診療収入 5,447,189円(4,492,686円)

診療件数 272件(225件) 8.7件/日

診療単価 20,026円/件

()は前年度実績